

令和 7年度予算見積調書

課室名：社会福祉課
担当名：総務・社会福祉担当
内線：3221

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S45	生活福祉資金貸付促進費			一般会計	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	生活福祉資金貸付促進費	
事業期間	昭和30年度～	根拠法令	生活福祉資金貸付制度要綱			針路分野施策	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築 0806 多様な主体による地域社会づくり	SDGsゴール 1 SDGsターゲット 1-1, 1-2, 1-3	
1 事業概要 埼玉県社会福祉協議会では、低所得世帯、障害者世帯及び高齢者世帯を対象に低利な貸付けと相談支援を行う生活福祉資金貸付事業を実施している。 制度の円滑な運営を図るため、この事業に要する費用を助成する。 ア 県社会福祉協議会事務費 34,638千円 イ 民生委員実費弁償費 20,652千円 ウ 債権管理強化推進事業費 1,110千円 エ 生活福祉資金システム基盤更新費 15,666千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 県社会福祉協議会事務費 生活福祉資金の貸付けに要する人件費や事務費の助成 34,638千円 イ 民生委員実費弁償費 生活福祉資金に関する相談支援に要する費用の助成 20,652千円 ウ 債権管理強化推進事業費 生活福祉資金の債権管理に要する費用の助成 1,110千円 エ 生活福祉資金システム基盤更新費 システムP C、サーバ等の更新に要する費用の助成 15,666千円 (2) 事業計画 埼玉県社会福祉協議会が生活福祉資金の適正な貸付け及び債権管理を行うための費用を助成する。 【活動指標(アウトプット)】 県社協事務費補助(事務費及び人件費2人分)、民生委員実費弁償費10,326人分 【成果指標(アウトカム)】 貸付件数 (3) 事業効果 生活福祉資金の貸付けにより、低所得世帯等の方々が生生活を再建して安定した生活を営むことが可能となる。 ア 貸付状況 令和3年度 貸付件数 348件 貸付額 234,007,000円 貸付件数 96,915件 貸付額 42,311,266,000円(特例貸付) 令和4年度 貸付件数 456件 貸付額 244,173,000円 貸付件数 12,544件 貸付額 4,568,300,400円(特例貸付) 令和5年度 貸付件数 563件 貸付額 326,897,000円 イ 償還状況 令和3年度 貸付債権数 192,913件 債権回収額 287,497,243円 令和4年度 貸付債権数 7,205件 債権回収額 135,495,081円 令和5年度 貸付債権数 6,980件 債権回収額 129,944,989円					
2 事業主体及び負担区分 ア、イ、ウ、エ (県1/2・国1/2) 事業者0 エ (国10/10・県0) 事業者0									
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用)(細目)社会福祉事業費(細節)社会福祉事業指導啓発費(経費区分)負担金、補助金及び交付金									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 人件費：9,500千円×0.5人＝4,750千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
		国庫支出金							
決定額	72,066	41,732						30,334	7,409
前年額	64,657	32,328						32,329	

事業内訳書

事業名	生活福祉資金貸付促進費		
単位事業名	生活福祉資金貸付促進費	予算額	72,066千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 社会福祉費補助金	41,732	9,404	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金 補助率1/2 (ランニングコストを除くシステム基盤更新費 補助率10/10)
一般財源	30,334	△1,995	
合計	72,066	7,409	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	72,066	7,409	埼玉県社会福祉協議会への補助金
合計	72,066	7,409	